

鳥取から
世界へ羽ばたく

兄 前田 知憲 さん
Tomohiro Maeda

弟 前田 武頼 さん
Takeyori Maeda

フレアバーテンダー
前田兄弟

最強の兄弟！

「フレア」は、「自己表現」とか「アピール」といった意味の言葉。

フレアバーテンダーとは、ボトルやグラスを回したり投げたり、派手なアクションをお客さんに観て楽しんでもらい、さらにおいしいカクテルを提供する、エンターテイメント性を兼ね備えたバーテンダーのことを言います。

フレアバーテンダーの歴史は、日本では浅く、ほんの10年程度なので、耳慣れない言葉かもしれませんが、本場ア

メリカでは100年以上の歴史があります。

フレアバーテンダーには、技術や表現力を競う国際大会があります。前田兄弟は、2006年にアメリカのラスベガスで行われた、世界最高峰の大会「レジェンド・オブ・バーテンディング」に出場し、兄弟揃って上位入賞を果たすという、快挙を成し遂げました。

兄、知憲さんは日本人過去最高位タイの3位、そして、弟、武頼さんは6位。知憲さんは2回目、武頼さんは初めての出場でした。そう！前田

兄弟は、世界が注目する『最強の兄弟』なのです。

世界への挑戦

現在28歳の知憲さん。フレアバーテンダーと出会ったのは、高校2年生の時です。父親が借りてきた一本のビデオ、トムクルーズ主演の「カクテル」という映画を観たとき、「かっこいい！こんな仕事があるの?」と思わず父親に尋ねたそうです。「映画では、毎日、バーのカウンターをステージにして、楽しそうに仕事をしているバーテンダーの姿が描かれていて、自分

もこんな仕事をしてみたい、と強く思ったんです」と目を輝かせます。今も、夢を志した高校時代と変わらない気持ちを持ち、フレアバーテンダーという仕事に誇りを持っていることが伝わってきます。

しかし、都会ではなく、鳥取からフレアバーテンダーになる道は、生易しいものではありませんでした。知憲さんに一番苦労したことは、と尋ねると「目標に向かって走っていれば、苦労はつきものです。でも、道なき場所に道を作るのは本当に大変でした。練習をやるうにも道具すらな

《7月の番組ガイド》

..... 鳥取市行政番組

《放送開始時間》

① 6:00	② 7:00	③ 8:00	④ 9:00	⑤ 10:00
⑥ 11:00	⑦ 12:00	⑧ 12:30	⑨ 13:00	⑩ 14:00
⑪ 15:00	⑫ 16:00	⑬ 17:00	⑭ 18:00	⑮ 19:00
⑯ 19:30	⑰ 20:00	⑱ 21:00	⑲ 22:00	

(放送終了後、次の番組開始までは静止画文字放送)

『こんにちは鳥取市です』【放送】毎週火・金・土

週2回の番組で、鳥取市の施策や事業の取り組み状況、各種行事、お知らせを紹介します。

【特集】

- ▷市の鳥 ▷中心市街地活性化
- ▷災害に備えて
- ・出水期の注意
- ・防災行政無線の整備について
- ▷地域の声をまちづくりに



水害に備えた「水防訓練」

静止画文字情報 『鳥取市からのお知らせ』【放送】毎週金・土



イベント・募集・相談などの各種お知らせを、文字画面と音声でご案内します。

いなばぴよんぴよんネット
自主制作番組

《放送開始時間》

① 6:30	② 7:30	③ 8:30	④ 9:30	⑤ 10:30
⑥ 11:30	⑦ 12:30	⑧ 13:30	⑨ 14:30	⑩ 15:30
⑪ 16:30	⑫ 17:30	⑬ 18:30	⑭ 19:30	⑮ 20:30
⑯ 21:30	⑰ 22:30			

農業番組 『いなばアグリタイム』【放送】毎週水・木

神戸のモモ、河原や国府のネットメロンの収穫や、水稻の穂肥についての栽培技術情報を紹介します。

『とっとりウオーキング』【放送】毎週日・月

小学校一年生の学校生活の様子を紹介する『こんにちは一年生』や、中学生の職場体験の様子を紹介します。

手話番組 『手話でコミュニケーション』【放送】毎週日・月

《放送開始時間》 7:00、10:00、13:00、18:00、21:00
ニュースや話題、各種行事、お知らせを手話で紹介します。

お知らせ

いなばぴよんぴよんネットの番組が地上デジタルテレビでご覧になれます。設定や操作方法など、詳しくは下記にお問い合わせください。

情報をお寄せください！

いなばぴよんぴよんネット ☎ (0857) 22-6111

※放送予定は予告なく変更することがあります。

番組はホームページでも紹介しています。

<http://www.inabapyonpyon.net>

2ch



小学生の前で、
ボトルを使った
華麗なパフォーマンスを披露！
(城北小学校)

い。自分で作るか、海外から取り寄せるしかないんです。練習環境を整えるまでにかなりの時間がかかりました。でも都会に出て行こうとは思いませんでした。鳥取の人間なら、鳥取の名を背負って、世界へ挑戦すべきだと思っていましたから」と、鳥取への愛着が強く感じられる返事が返ってきました。現在24歳の武頼さんがフレアバー

テンダーを始めたのは、なんと2年前。知憲さんに勧められたのがきっかけです。知憲さんの指導のもと、持ち前のセンスの良さも手伝って、練習を始めて1年という早さで、国際大会で好成績をおさめました。
2人とも、もともと運動神経が良く、そして、負けず嫌いの。勤めている『ビストロ庵』(永楽温泉町)というレストランバーでの仕事が終わった深夜から、1日6〜8時間練習されるそうです。目標を達成するための努力は惜しみません。努力すれば、鳥取

笑顔のために

2人は、最近、地域のイベントなどにも積極的に出かけていきます。自分たちを育ててくれた鳥取の街を元気にしたい！これからの鳥取を担う子どもたちに、何か残してあげたい！という思いからです。「子どもは一番厳しいお客さんです」と知憲さん。「で

も子どもたちとふれあうことで、たくさんの方の勇気と元気をもらいます。そしてその笑顔を見ることが一番の喜びです。これは僕たちだけにしか感じるこのできない特権だと思っています」と続けます。武頼さんは「勇気を持って夢を追いかけて続けてほしい。鳥取にいても夢は叶うんです」と子どもたちにメッセージを送ります。
今日もどこかで前田兄弟はボトルを回しています。応援してくれるすべての人のために、そして、その人たちの笑顔のために：